



■活動日：2016年7月23日（土） 9:00~12:00

■参加者：チーム神於山 正会員 9名

■活動内容

- ・6月11日以来一ヵ月半のブランクは大きく、記念樹ゾーンも、多目的広場も、暗渠回りも、草茫々状態に戻っていました。また竹林は、竹の浸食防止のために皆伐を目標に進めている作業道から上のエリアが、今年生えた竹と、今までの間伐により息を吹き返した自然植生が入り乱れ、足も踏み入れにくい状況になっていました。更に、シイタケの櫓木置き場が崩れているのを発見しました。
- ・そこで、植栽地は、記念樹ゾーンと多目的広場の草刈りに取り組み、ほぼ目的を果たすことができました。
- ・また竹林は、皆伐作業の前処理として、今年生えた細い竹の除伐を行いました。本格的な竹の皆伐は、暑さも遠のき、蚊も姿を消す9月以降に計画します。
- ・シイタケの櫓木置き場は、支えの竹を組み直し、元に戻しました。
- ・これで取り敢えず安心です。参加頂いた9名のメンバーの皆さん、お疲れ様でした。

■次回の目標

- ・次回は、9月から本格化するフクロウの住む森づくりに備え、上部植栽地の整備に取り組みます。
- ・また延び延びになっているイベントのメニュー作りにも取り組む予定です。
- ・別途活動要領をお届けしますので、奮ってご参加ください。

■記念樹ゾーンの草刈り

記念樹ゾーンは、刈払機と刈込鋏のコラボで復旧しました。



暗渠回りも・・・



before

記念樹ゾーンもその前の多目的広場も草茫々です。



after

取り敢えず記念樹ゾーンと多目的広場をスッキリさせました。

- ・記念樹ゾーンのヤマモモは、昨年ほどではないものの、しっかり実を付けていましたが、6月の後半に、誰かに全て摘果されたようです。
- ・普通、木の上の方の実は取りにくいので残っているものですが、一つもなく、また落果しているものもありませんでしたから、周到に準備し、全て収穫されたものと思われます。
- ・記念樹のヤマモモは、ヤマモモとしては珍しく大粒ですから大変残念ですが、シャープの森の植栽の所有権は、全て岸和田市にありますから、何か打つ手はないか相談してみようと思っています。

■作業を終えての全員集合写真。

「ポケモンGO」に神於山シャープの森の記念樹ゾーンの写真が・・・。



活動頂いた9名の会員の皆さん。お疲れ様でした。

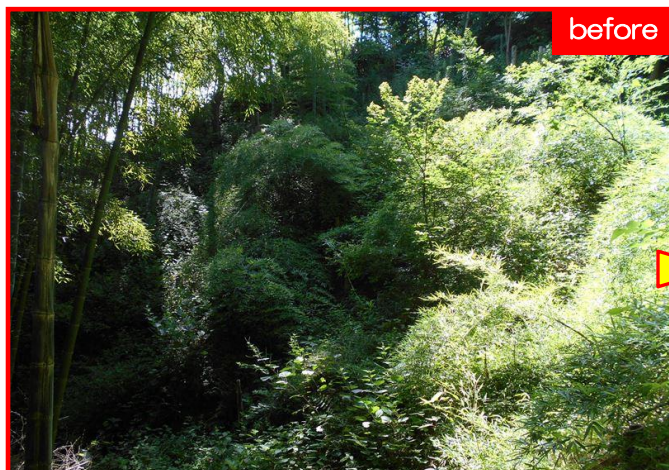


ポケモンGOの写真

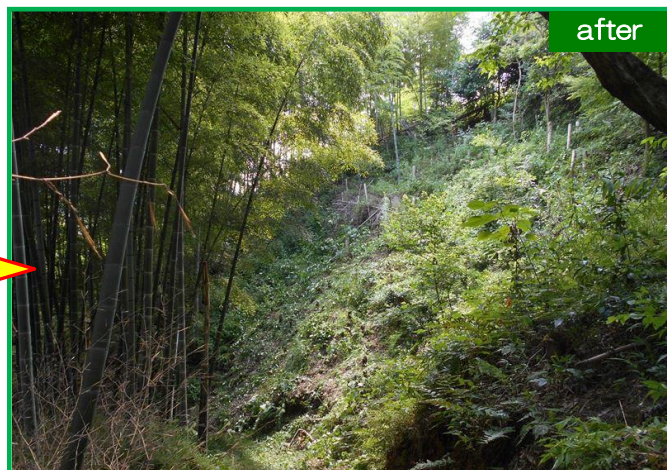
- ・高瀬さんが、神於山シャープの森で「ポケモンGO」を起動したところ、現在地に「神於山シャープの森」の標示と、記念樹ゾーンの「神於山シャープの森」の看板付近の写真が表示されました。
- ・「ポケモンGO」の地図のデータベースはグーグルらしいですが、普通の道路ならともかく、林道まで探査していることになり、まさに“恐るべし！グーグルマップの情報収集力！”です。
- ・出来るかどうかは別にして、神於山をマクドナルドの様に「ポケストップ」か「ジム」に出来れば、多くの人が集まってくる。そうすると知名度はぐっと上がる。などと夢想してしまいました。

■作業風景－１ 竹林の整備。

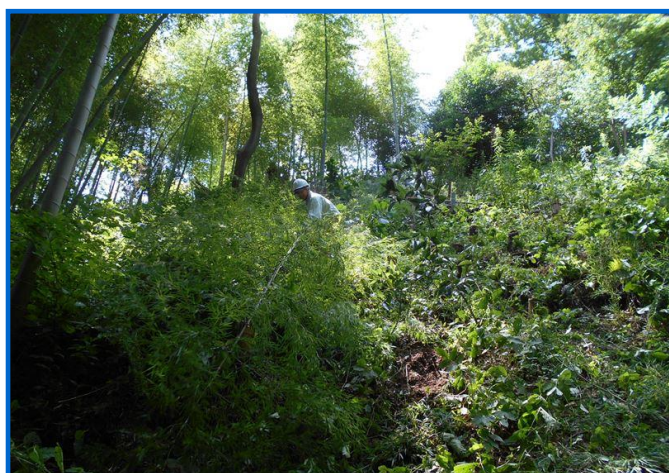
皆伐ゾーンは、平均斜度45度はある急斜面です。



細い竹と自然植生が混み合った現場。



細い竹を処理し、スッキリしました。



急斜面での作業は細心の注意が必要です。



伐った竹は、枝を払って路肩に積み、作業終了。

■記念樹ゾーンと多目的広場の草刈り

気念誦ゾーンも多目的広場も、今年3回目の刈込です。ヤレヤレ。



刈払機と剪定ハサミのコラボ。 幹回りはハサミで刈り込みます。



記念樹の幹回りは、一本ずつ丁寧に。

多目的広場は、4台の刈り払機で一気。

■シイタケの榎木置き場の修復

原因不明ですが、シイタケの榎木置き場が崩れていたのを修復しました。



雨で土が流れたのか・・・？



棕櫚縄で支えを組み直し、修理完了。



閑話休題 タマムシを発見



- 基地にタマムシが飛んできました。ウィキペディアに拠ると、「背中に虹のような赤と緑の縦縞が入る美しい甲虫で、天敵である鳥は、「色が変わる物」を怖がる性質があるため、この虫が持つ金属光沢は鳥を寄せ付けない。」とあります。
- 成虫は、エノキやケヤキなどニレ科広葉樹の葉を食べるようですから、基地のエノキを狙ったのかもしれませんが。
- ただ「幼虫は幹の奥深く楕円形の穴を幹に沿って開けて食害するため、風雨で幹が折れたり倒木に繋がる害虫であり、果樹園経営者や庭師などには忌み嫌われる。」とありますから、一寸心配です。

以上